



令和8年3月7日（土）
 11:20～11:50
 14:10～14:40
 （2回とも同じ内容です）

関東甲信越地区国立大学法人等職員合同説明会
筑波大学附属図書館(学術情報部)

 筑波大学
 University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE.

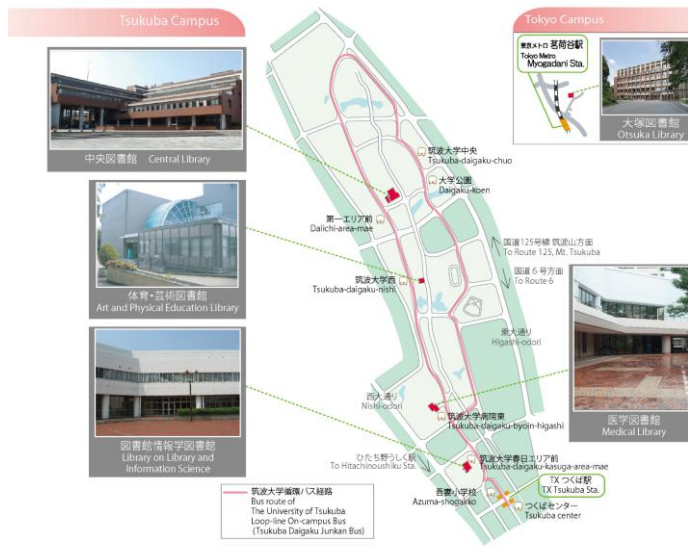
1

本日の内容

1. 筑波大学附属図書館の概要
2. 先輩メッセージ① 情報企画課リポジトリ担当係長 石津朋之
3. 先輩メッセージ② アカデミックサポート課多様化支援担当 松本瞳子
4. 質疑応答

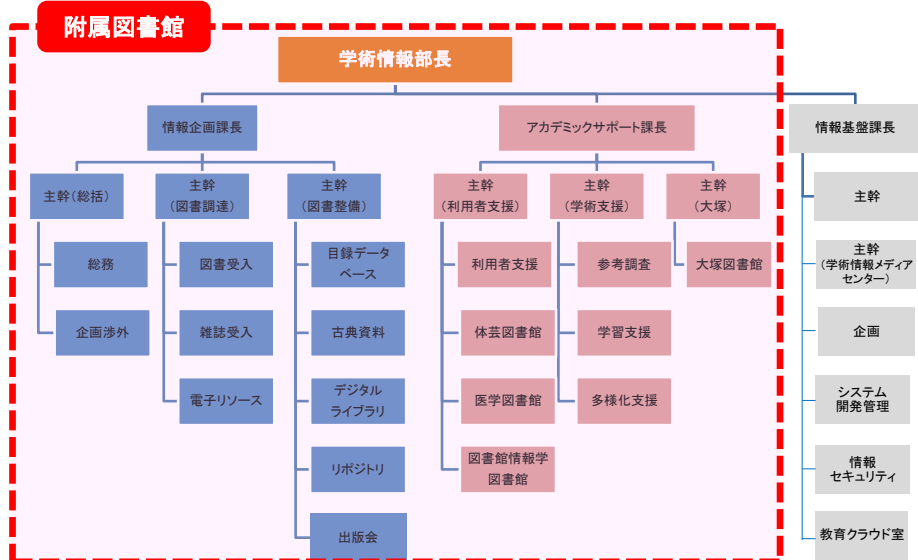
2

筑波大学附属図書館の概要



IMAGINE THE FUTURE.

筑波大学学術情報部 組織図

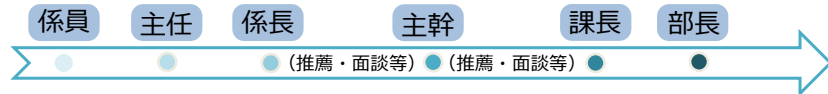


IMAGINE THE FUTURE.

スキルアップやキャリアについて

・異動等

基本：係異動（主に3年ごと）で経験を積み、昇任対象となる



その他：筑波技術大学、放送大学の図書館との人事交流（主に3年）

・全国的な図書館関連団体等での活動

- ・ 国立大学図書館協会（JANUL）
 - ・ 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）
 - ・ オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）
- 等の委員会や部会メンバーとして他大学等の図書館職員と一緒に活動



筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE

5

スキルアップやキャリアについて

・研修、講習会等（大学職員として）

- ・ IT/AIや語学研修等、大学職員に必要なスキルを習得

・研修、講習会等（図書系職員として）

大学図書館職員 短期研修／長期研修

[短期] 東大、京大、国立情報学研究所（NII）が主催
[長期] 筑波大が主催

フレッシュパーソン セミナー／各種講習会

国立大学図書館協会
地区協会が主催

各種講習会

国立情報学研究所（NII）
JUSTICE、JPCOAR等の
各種団体や各大学
関連業者等が主催

※近年オンライン開催が増え、参加しやすくなっている

・勉強会等

→若手～中堅職員を中心に企画・運営

共に学んで行ける方をお待ちしています!!



筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE

6

多様なニーズに対応する学修空間・ 「つくば型チュートリアル学修」の支援



セミナー室



防音ブース



チャットフレームA

オープンな
空間で
行われる授業



ギャラリーゾーン



(授業風景) 1年生の授業「学問探究チュートリアル」 / (推薦図書展示) 「チュートリアルの本棚」

RE

7

研究支援 ～研究成果の蓄積・発信～



つくばリポジトリ
University of Tsukuba Repository

オープンアクセス推進
機関リポジトリ etc

つくばリポジトリは、筑波大学で生み出された研究・教育成果を蓄積・保存し、インターネットを通して無料でアクセスできる学術コンテンツデータベース。研究データ公開にも活用。

国立大学図書館協会ビジョン2025 (2021年6月) →
オープンサイエンスの時代にふさわしい →
「デジタル・ライブラリー」の実現に向けて
(2024年7月)

←オープンサイエンス時代における大学図書館の
在り方について(審議まとめ) (2023年1月)
←オープンアクセスの推進に向けた、国の諸方針
(2024年) ※詳細は次ページ参照

ビジョン2025における大学図書館の重点領域「知の共有、創出、媒介」
における目標や、教育・研究のDX等の進展を踏まえたサービス構築、
及びコンテンツのデジタル化・オープン化への対応が求められている



IMAGINE THE FUTURE

8

オープンアクセス/サイエンスへの取り組み

2006年 「つくばリポジトリ」 公開

→ 筑波大学研究者の学術論文、大学紀要、博士論文等を無料で公開（オープンアクセス）し、学術成果の社会還元に寄与

★オープンアクセス/サイエンス推進のための国の方針策定

- ・「公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方」
（令和3年4月27日統合イノベーション戦略推進会議決定）
- ・「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」
（令和6年2月16日内閣府統合イノベーション戦略推進会議決定）
- ・「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」の実施にあたっての具体的方策（令和6年2月21日公表、同年10月8日改正 関係府省申合せ）
- ・同FAQ（令和6年2月21日公表、同年10月8日更新）

2024年 オープンアクセス加速化事業採択（文部科学省）

→オープンアクセス促進のための諸事業、体制整備

2025年 電子ジャーナルパッケージ（5社）の転換契約開始

→APC（論文掲載料）支援の充実



つくばリポジトリへの研究データ登録開始 





関東甲信越地区 国立大学法人等職員 合同説明会



令和8年3月7日(土)

筑波大学学術情報部情報企画課
(附属図書館)リポジットリ係長
石津 朋之





筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE.

11

私のこれまでの歩み



	部局内異動	部局内異動	課内異動	課内異動	部局内異動	
サービス系	利用者支援 (図書サービス) 2年	体芸図書館	参考調査	利用者支援	1年	
管理系	企画渉外 3年	主任職		係長職	Now!!	リポジット 3年目
学内WG	館内 学習支援推進WG 学内連携		展示WG		オープンアクセス推進WG 研究データポリシー検討WG	
学外連携	茨城県図書館協会 大学図書館部会研修委員 国立大学図書館協会 研修企画委員				オープンアクセスリポジット 推進協会(JPCOAR)作業部会員 作業部会主査 etc.	



筑波大学
University of Tsukuba

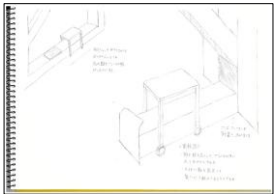
IMAGINE THE FUTURE.

12

私のこれまでの仕事

学内WG 学習支援推進WG

とってもがんばった
ラーニング commons のリニューアル
図書館のイメージと
使われ方を一変させました



学習環境整備も大事なお仕事
みんなで相談したアイデアが
素敵な移動式のベンチとデスクになりました



筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE.

13

私の現在の仕事

管理系 リポジトリ担当

大学の研究を世界に発信
即時OA・研究データ等の
最新のトレンドにも直結



システムも目録も
やったことないし
コードを書いたりも
できないよ.....



経験してこなかったことでも
少しずつ覚えていけばOK
先生方や学生さんのお役に立てるのは
図書館の他のお仕事と同じ

- 案内ページを分かりやすくしたり
- 何が分からないのかを聞いてみたり
- 登録しやすいように項目を整理したり
- 先生方にこまめに連絡してみたり



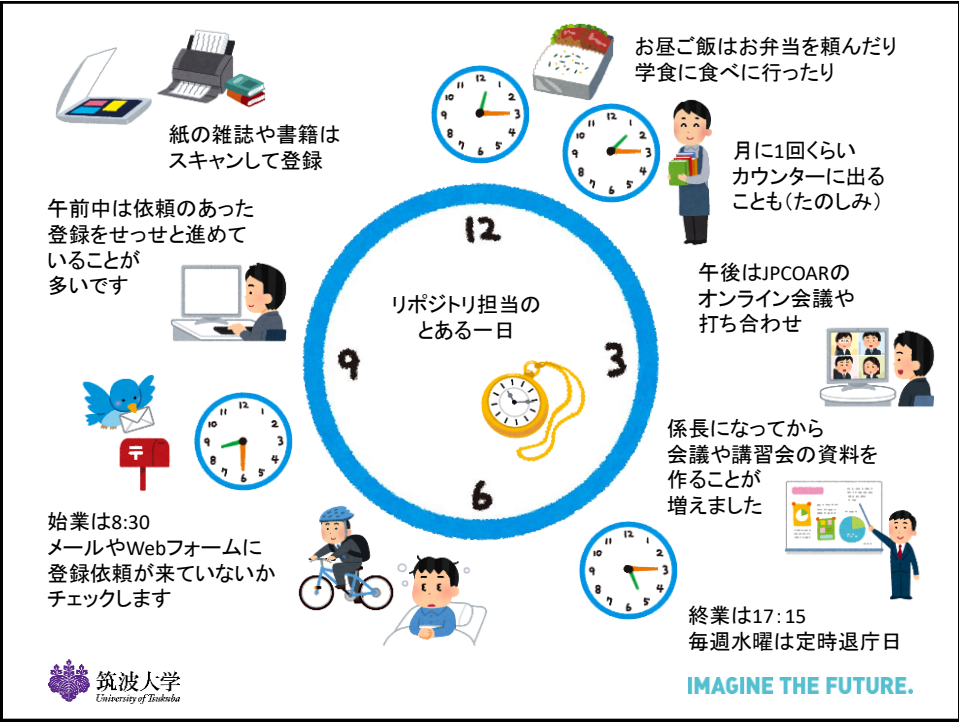
できることからコツコツと
周りの人と相談しながら
少しずつよくしていきます



筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE.

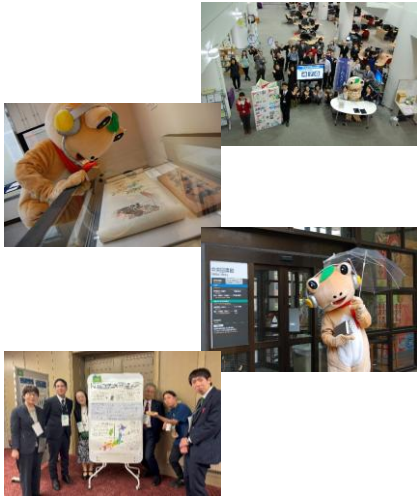
14



15

筑波大学附属図書館の魅力

- 新しい取り組みに寛容で先輩たちが全力でサポートしてくれる
- 他の業務とのつながりを意識しながら専門的な業務の経験を積める
- 館内WG・学内連携の場で普段はつながりのない人とも協力できる
- 学外連携の機会が豊富で他の機関の人との横のつながりを活かしてお互いに助け合える



16



大学図書館で皆さんとお仕事できることを
楽しみにしています

ご清聴ありがとうございました



IMAGINE THE FUTURE.



IMAGINE THE FUTURE.



関東甲信越地区 国立大学法人等職員合同説明会

筑波大学附属図書館
学術情報部アカデミックサポート課 多様化支援担当

松本 瞳子



筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE.

21

私の現在の仕事

附属図書館ボランティア

- ・日々の活動のサポート
- ・研修の企画
- ・30周年記念事業（2025年度）

見学対応

- ・見学希望の受付
- ・案内者（ボランティア）の調整
- ・当日対応（案内することも）

多様化支援担当

アクセシビリティ対応

- ・資料電子化サービス
- ・館内環境の改善
- ・対面朗読の受付 など

留学生支援

- ・留学生オリエンテーション/ツアー（英語/やさしい日本語）
- ・Webでの情報発信

- ・投稿のサポート
- ・マニュアル作成
- ・ポリシー整備
- ・閲覧数/反応の分析

SNS運用・管理 チーム

今年度

- ・SNS利用状況調査（アンケートを実施）
- ・新規SNS開設準備



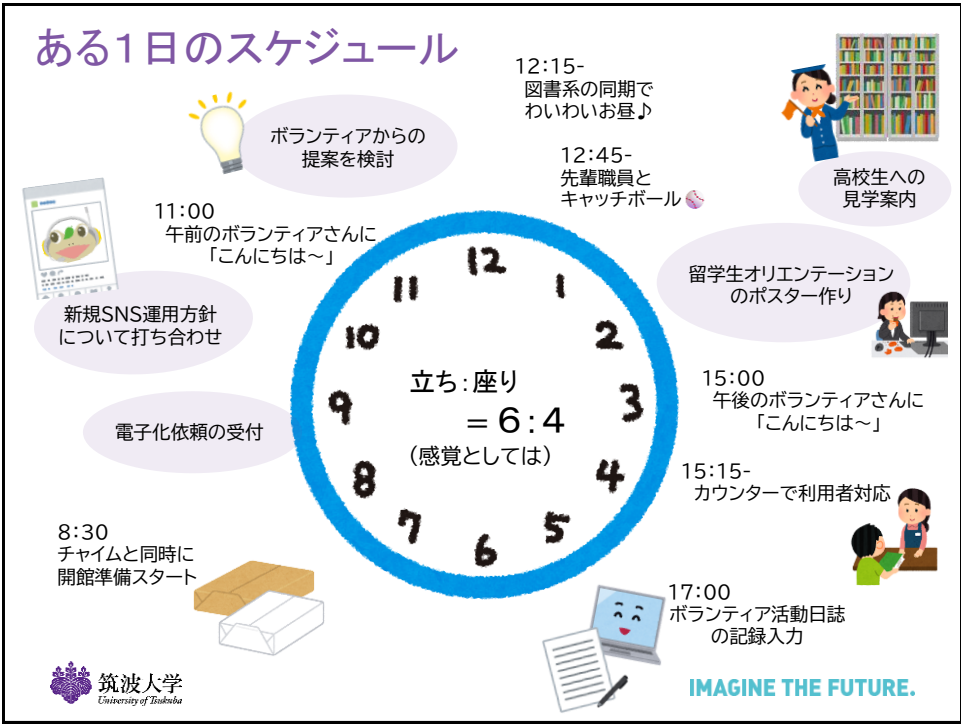
筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE.

22



23



24

「1年目」を過ごしてきて

1年働いて何を思った？

「つくば」 地方出身、都内の大学へ進学。つくばに縁もゆかりもない。
→ 大変なこともある。でも、新鮮さや楽しさも多い！

魅力 事務室が「しーん」としていない。担当の間に壁がない。
→ 質問・相談など声を出しやすい
→ 過去の担当者に気軽に聞きに行ける
→ 「それ、こっちで分かるよ」と声をかけてもらえる

ギャップ 意外とアクティブ（担当によって差はありますが…）
→ 館内を見回りながら検討、環境整備、利用者をご案内



筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE.

25

「1年目」を過ごしてきて

印象に残っていること

- ・ 附属図書館ボランティア30周年記念事業
- ・ 初めての見学案内
- ・ 留学生オリエンテーション



「図書館の仕事」の幅広さを体感

今、がんばっていること

- ・ 図書修理の勉強
- ・ 図書館ボランティアの活躍の場を更に広げるには？
→ 「やってみたい」と言いやすい環境



筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE.

26

「社会人1年目、いきなり図書館ボランティア30周年を担当する」

筑波大学附属図書館
ボランティア



社会人1年目、いきなり図書館ボランティア30周年を
担当する

 筑波大学附属図書館 | University of Tsukuba Library 2週間前

(https://note.com/tsukubauniv_lib/n/n3904b4b09508)



筑波大学
University of Tsukuba

公式note で公開中！



IMAGINE THE FUTURE.

27

職員インタビュー

＼ぜひご覧ください／

筑波大学附属図書館公式note で公開中！
(https://note.com/tsukubauniv_lib/n/n58e4e4abcac8)





経験してきた
ことが、確かに
支えになっている。

採用1年目職員
松本さん・村田さん・真田さん

interview
#07



筑波大学
University of Tsukuba

IMAGINE THE FUTURE.

28



29



30